人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。
なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 当院における切除不能肝細胞癌に対する肝動脈化学塞栓療法後の肝予備能変化予測におけるサルコペニア評価の有用性に関する後方視的観察研究
	●研究の対象 2024 年 8 月から 2025 年 12 月までに、当院で切除できない肝臓のがんに対して肝動脈化学塞栓療法（TACE）という治療を受けられた患者さんを対象とします。
	●研究の目的 肝動脈化学塞栓療法（TACE）は、手術で切除できない肝臓のがんに対して行われる治療です。この治療の後、肝臓の働き（予備能）が低下することがあり、その後の経過に影響することが分かっています。本研究では、治療前の筋肉量や握力などを調べることで、治療の後に肝臓の働きが低下しやすいかどうかをあらかじめ予測できるかを明らかにすることを目的としています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2031 年 9 月 30 日
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
≪利用し、又は提供する情報の項目≫	●研究に使用する情報 血液検査の結果（肝機能や腫瘍マーカーなど）、筋肉量や握力の測定結果、治療（TACE）に関する情報、年齢・性別・体格などの基本情報　など
≪利用する者の範囲≫	●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学　川田一仁

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

≪外国にある者に対する試料・情報の提供≫	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫	国立大学法人　浜松医科大学
≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫	あなたの情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
≪問い合わせ先≫	〒431-3192　浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名：　浜松医科大学医学部附属病院　肝臓内科 担当者：　則武秀尚 TEL：　053-435-2111（病院代表）